

地区協・あれこれ



角筭協議会会長に就いて

この5月私は角筭協議会会長に指名されましたので、この地域情報紙紙面をお借りして就任のご挨拶を申し上げます。

さて私は区内上落合に生まれ、それから七十有余年新宿の街のうつろいを身近にずっと見てまいりました。さきの大戦をはさんでの荒れ果てたまちから奇跡的ともいえる力強い復興、副都心の建設から都庁の移転、更に最近では2020年東京オリンピック・パラリンピックから五十年後、百年後を見据えたまちづくりの様々な動きが随所に見られます。

この活発に動く新宿の中で私はながらく「思い出横丁」の責任者（新宿西口商店街振興組合理事長）として各位のご協力を頂きながら毎日目の回るような忙しさの中に楽しく明るく張り切って過ごしています。

皆さんは最近の思い出横丁に来られた事がありますか？炭火のヤキトリとビールの香り、陽気な笑い声、なんだか東京のふるさとのように感じられる方が多いのではないのでしょうか。

また、角筭小ガード（旧青梅街道）は明るく幅も広くなり、壁面で高井戸、田無などの宿場町の名をたどることもできますが、これは東西の四つの商店街が中心となり、関係の方々の協力を頂いた結果です。最近完成して話題の南口「バスタ新宿」も地元として協力いたしました。

さて本題の角筭地区協議会会長としての抱負です。協議会役員の方々はもとより、地域交流分科会、安全安心分科会、生活環境分科会の委員皆さんの協力を頂いて事業計画のいろいろな活動を一歩一歩着実に前に向かって進めて行きたいと思えます。行政、議会の各位と協働し有識者の助言なども頂きながら区民の方々はもとより、訪れてきた方々、働いている方々、学んでいる方々、遊びに来られる方々が今までより以上に安心して過ごせるまち、より安全なまちにすることに皆様方と一緒に努力してゆきたい、そしてこのまちをこれからの若い方々、これから生まれてくる次世代の方々に引き継いでゆきたい、この事を皆様方と一緒に進める事にお役に立ちたい、それが心からの願いです。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

宮越 貞臣



角筭地区協議会第7期役員
前列左から八目が宮越会長

生活環境分科会施設見学会

バスで行く「かわさきエコ暮らし未来館」と「川崎火力発電所」見学

日時：8月4日（金）9時～17時

内容：かわさきエコ暮らし未来館視察（館内、太陽光発電所）
東京電力フエエルパワー（株）川崎火力発電所視察（制御室、タービン建屋他）

定員：先着40名（小学生以上。小学生は保護者同伴。）

申し込み期間：6月20日～7月20日（ただし定員になり次第締め切り）

※ 角筭地区協議会エリアに在住、在勤、在学の方に限らせていただきます。エリアについてご不明な方は下記までお問合せください。

【お問合せ・お申し込み】

角筭地区協議会事務局（角筭特別出張所内） 電話：03-3377-4381

「わいわい地域交流！」の紙面作りにご意見・ご感想のある方、情報を掲載したい方、紙面作りに参加したい方、大歓迎！ご連絡をお待ちしております。次回も地域に密着した話題をお届けいたします。次回の発行は2017年10月の予定です。

【連絡先・発行元】

角筭地区協議会「地域交流分科会」事務局（角筭特別出張所内）

TEL：03-3377-4381 FAX：03-5350-2868 E-MAIL：tsunohazu@city.shinjuku.lg.jp

HP：http://www.city.shinjuku.lg.jp/soshiki/262200tsunohazu_01.html

西新宿地域情報紙 わいわい地域交流！第43号 発行日：2017年7月1日

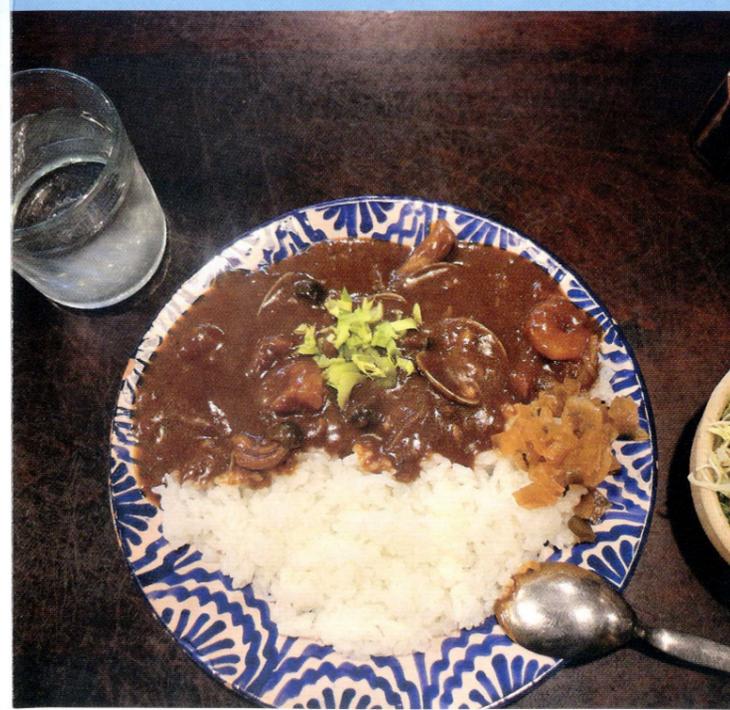


わいわい地域交流!

東京の中心、都庁のとなり、都会のオアシス
私たち地域住民のコミュニケーションをここから発信しよう!!



「地元の味めぐり」



角筈地域で評判のお店をのぞいてみました!

Restrant シャンティ

「手作り料理とワインの楽しめる店」をコンセプトに創業は昭和54年11月、38年目になるそうです。

家庭的な雰囲気の中、親しい方々と、入学祝い、進級祝い、お誕生日パーティー、忘年会、新年会などの宴会も楽しめそうです。

手作りにこだわっていらっしゃるだけあって、この日いただいたお料理はどれも美味しく、手ごねハンバーグもピザもどこか懐かしい感じのする美味しさでした。ランチタイムは大盛りのサービスもあって大盛況とのことでした。

所在地：西新宿 3-13-6
電話：03-3376-0072



ランチタイム：11:00～14:00
ディナータイム：17:00～22:00
定休日：土曜日・日曜日・祝日（土曜日のみ予約制）（聞き書き：H.S）

かもしたしよくどう 鴨下食堂

『鴨下食堂』…いかにも昭和を感じさせるイメージだが、意外にもまだ15年位とのこと。以前は、三多摩の方で割烹料理屋を行っていたが、その後西新宿5丁目の自宅の以前なくなったお父様が経営していたそばん塾を改築し、お店を始めたということです。

最初からランチのみの営業で、「とんかつ定食」が今も昔も変わらず人気メニューであり、看板メニューとなっています。他、「アジフライ定食」も根強い人気だとか。自宅での営業なのでその分お値段もお手頃で美味しいものを提供するように心がけているとのことのお話です。夜は、町会の仕事で忙しく、会場場所としてお店を使うこともしばしば…。

実は、鴨下さん、落語家の六代目三遊亭圓生のお孫さんで、お父様の本名「義蔵」の『ヨシ』をもらって「良久」という名前をつけてもらったということにして、親からは落語家への期待もあったようだが人前で話したりじっと座っていることが性に合わないということで料理人の道へ進んだということです。そういわれますと、どこか落語家さんの雰囲気をかもし出している顔だちでした。

残念なことですが、再開発計画に伴いまもなくお店を閉めるそうです。



アジフライ定食
（良い鰯の仕入れがあったときの提供）

所在地：西新宿 5-3-6 電話：03-3373-0181（聞き書き：M.M）

はねずし 初音鮨

渋谷区本町二軒屋町会にて10年間営業し、現在地にて昭和52年営業を開始し、40年目に入りました。

お店の人気メニューは、ランチ(11:30～13:00)のちらし寿司900円(汁物・漬物付き)。

現在はご夫婦だけで賄っていらっしゃるの、以前のように出前はされていませんが、夜の部は17時～21時頃まで営業されています。ご主人は80才とのこと、食材を仕入れるのに豊洲は交通の便も悪く遠い、市場は築地に残ってほしい、と切実な願いです。お米はあきたこまち、卵焼きは自家製の逸品です。

昔からのお馴染みさんが、会社を定年されてからも来店され、ゆっくり昔話を楽しんでいかれるとのこと。また、以前は俳優のピラニア軍団の川谷拓三さん、室田日出夫さん他が、大変なお得意さんだったようです。

(聞き書き：H.T)



所在地：西新宿 4-16-1 電話：03-3374-9159

みとうあん しながわ cafe 味陶庵 志奈川

「cafe 味陶庵 志奈川」は、この町でとんかつ屋として50年営業してきました。3年ほど前に業態をカフェに替え営業を続けていらっしゃいます。現在のメニューには、とんかつ屋時代のさばの味噌煮や豚汁などを、週替わりメニューと併せて提供され、みなさんに喜ばれています。

味陶庵の名前が示すように、味と器とたたずまいにこだわっています。家具、調度品は古民家のたたずまい。古伊万里・益子・砥部焼などの器が雰囲気を醸し、都会にいながらほっとできる空間です。

西新宿4丁目は、昔は池のある町で、いくつもの坂道の間料亭が立ち並び大変に栄えた町でした。味陶庵志奈川の女将が中心となり、かつて熊野神社の祭礼で女神輿を立ち上げ、祭り十二社の情緒を盛り上げました。

所在地：西新宿 4-11-19 電話：03-3376-2990

(聞き書き：S.Y)



ささら 砂々良

淀橋の一押し居酒屋「砂々良」は、十二社通りの交番からちょっと青梅街道寄りにあります。オーナーの渡辺さんによると、1972年ちょっと離れた所に開店し、1980年に現在地に移ってきました。当時から十二社通りで営業している店舗も、今では数えるほどしかないそうです。

マスターは毎日築地に仕入に行き、新鮮な食材を提供しています。此処の刺身盛り合わせはとてもおいしいです。ビールは大瓶です。まあ今は中瓶が主流になっている中、貴重ではないでしょうか。

渡辺さんは愛媛県八幡浜市出身で、同県から東京に働きに来ている人達の心の支えになっています。時には市長や、地元出身の国会議員も来店するそうです。

こういうお店が今後とも長く営業をつづけて欲しいと願っています。

所在地：西新宿 6-16-12 丸善ビル B1
電話：03-3342-5795

(聞き書き：H.I)



わがまちの区境

山手通りを西へ渡り不動通り商店街の途中、ビルとビルの間に区境があります。

